

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、
産学連携に関する情報をお流しいたします。
会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、news@j-sip.org
あるいは産学連携学会事務局（j-sangaku@j-sip.org）までお寄せください。
バックナンバー：http://j-sip.org/mail_news.htm

[[[ヘッドライン]]]

★★産学連携イベントのお知らせ★★
第 7 回産学連携学会リサーチアドミネストレーション研究会

◆ 第 7 回産学連携学会リサーチアドミネストレーション(RA) 研究会 ◆

1. 開催趣旨

平成 27 年 4 月に発足した産学連携学会リサーチアドミネストレーション研究会（以下 RA 研究会）の第 7 回研究会を開催します。

（日本知財学会大学発イノベーション分科会との共催）

今回は、研究 IR をテーマに、「URA 業務における地方大学・私立大学の一味違う研究 IR 分析の手法」を開催いたします。

昨今、各大学では、各種の世界大学ランキングの順位が注目されています。一方、ランキングで用いられている研究指標は限られており、大学の研究力等を十分評価できているか疑問の声もあります。そこで、大学研究力強化ネットワークなどでは、今後の研究力に係る指標について議論がなされています。

今回は、研究分野の違いや、大学の機能別分化・規模などの個性や特色を生かすために、適切な指標をもってそれぞれの大学が独自に経年的なベンチマークとして研究力の分析を行うことができる方策を講じる小泉教授を講師に迎えます。小泉教授から、地方中規模大学のデータを実際に提示いただき、その具体的なアプローチの仕方やデータの見方について、現場担当者らとの意見交換の場となることを想定しています。

さらに、学術文献データベースを提供するエルゼビア・ジャパンおよび Clarivate Analytics から、私立大の実際のデータに基づく分析手法について話題提供をしていただきます。

研究 IR の具体的な活用を検討されている方、研究 IR を学びたい方など、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2. 開催日時

平成29年9月2日（土）11:00～16:10

3. 開催場所

東京工業大学大岡山キャンパス 本館3階 H136 講義室

<http://www.titech.ac.jp/maps/index.html>

4. 内容

第7回研究会テーマ

「URA 業務における地方大学・私立大学の一味違う研究 IR 分析の手法」

11:00～11:10 開会、趣旨説明

11:10～12:00 「『厚み』で観る地方大学の研究力の特徴」

自然科学研究機構 小泉周特任教授

休憩

13:30～14:20 「研究 IR の実施に向けて

各 25 分 - 意思決定を支える分析と可視化 -」

Clarivate Analytics

エルゼビア・ジャパン

14:20～15:05 総括および質疑応答

休憩

15:15～16:10 グループワーク

5. 対象および参加費

URA 等、研究支援業務従事者および IR に興味のある方。参加費は無料。

6. 申込締切

平成 29 年 8 月 28 日（月）

7. 参加申込および問い合わせ先

メールタイトルに「第 7 回 RA 研究会参加申込」と明記の上、メール本文に【参加者氏名、ご所属、役職、学会会員番号(産学連携学会員のみ)、連絡先 (E-mail)】をご記入いただき、E-mail にてご連絡ください。

E-mail: ra-sangaku@j-sip.org (RA 研究会専用アドレス)

お申し込み後、受付受理についてご連絡いたします。

その他、お問い合わせ、RA 研究会への加入希望等ございましたら、同アドレスにご連絡をお願いいたします。

代 表 馬場大輔 (岐阜大学)

幹 事 原田 隆 (東京工業大学)

内島典子 (北見工業大学)

伊藤慎一 (秋田大学)

梶野顕明 (茨城大学)

平山太市 (茨城大学)

以上